



【お問合せ】
美浜町エネルギー環境教育体験館
美浜町丹生62-1
☎0770-39-1116
✉kiipasu-m@town.fukui-mihama.lg.jp

GOTO



きいばす

休館日のご案内です。
4月は、毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）を、お休みさせていただきます。



- ・2月来館者数 458人
（累計 118,541人）
 - ・1月発電電力量 4,046kWh
 - ・1月使用電力量 7,311kWh
- 注）使用電力量には電力会社から購入した分も含まれています。



出力100kW（1基50kW）
一般家庭で使用する電力量
300kWh/月として、約13軒分の電力量を発電しました。



真剣な眼差しで、ビー玉をつるすフックにひもを通す参加者。



ビー玉が一直線に揃うよう、調整していきます。

5つのビー玉を一直線に揃える作業が手強い様子でしたが、上手く揃え、ビー玉どうしがぶつかり、勢いよく飛び出しながら揺れると、喜びの声が響き渡りました。参加者からは「大人も子どもと一緒に楽しめました」との感想をいただきました。



クイズを交えた衝突実験もあり、大変盛り上がりました。



「カチカチボール」とは、運動量保存則と力学的エネルギー保存則の学習に使われるおもちゃで、「ニュートンのゆりかご」や「衝突球」とも呼ばれます。

18日にきいばす企画講座「カチカチボールを作ろう」を開催し、31組78名の親子が参加されました。



2月のトピック

<体験の結果>

体験	順位	エネルギー量
①運動	2	584
②熱	1	586
③音	4	0.3869
④電気	3	104

ちなみに、ドライヤー（1000W）を1秒間つけた時、エネルギー量は1000になります。電気と比べて、人間が起こせるエネルギーが、小さいこともわかります。

<4種類のエネルギー体験の様子>

①運動：5mダッシュする（速度測定）
②熱：ペアで交代しながら水筒を5分間振る（水温測定）
③音：グループ（4～5人）で叫ぶ（音量測定）
④電気：グループで手回し発電機を10秒間回す（蓄電量測定）

前号で紹介した4種類のエネルギー体験（運動、熱、音、電気）の結果の一例です。（左表参照）

中学校1年生の「エネルギーの形態」をご紹介します。（後編）



体験プログラム

きいばすアンケート 受付QRコード



講座に関するアンケート 締め切り4月30日



今年度もきいばすにご来館いただき、ありがとうございました。来年度も、通常開館に加え、イベント、講座を開催予定です。ただ今、皆様に、よりお楽しみいただけるよう、講座内容に関するアンケートを実施しております。お答えいただいた方の中でご希望の方には、開催情報をメールにてお送りさせていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

だいきんくん



きいばすより

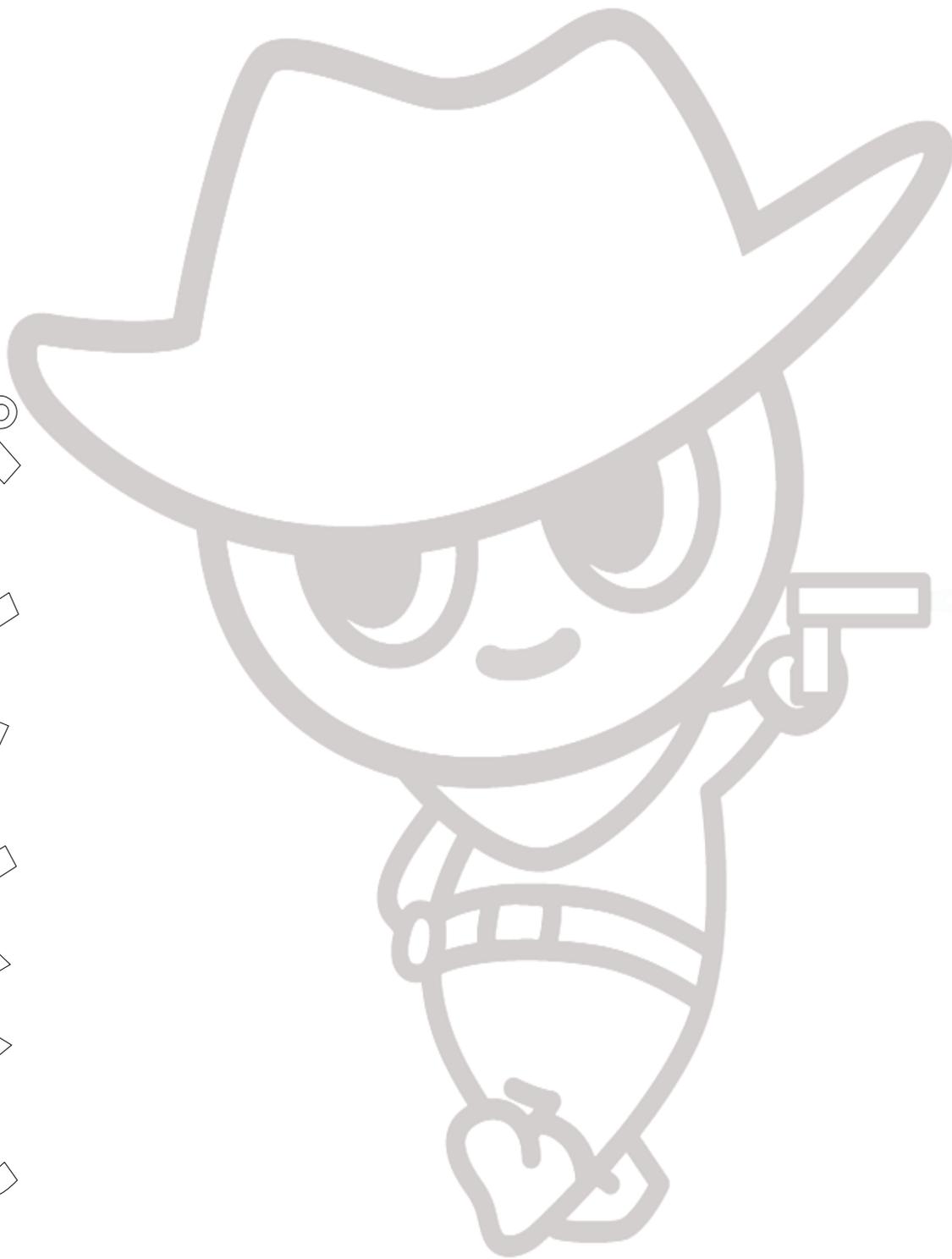
体験の測定結果をエネルギー量に換算して比較してみると、運動や熱に関わるエネルギーは大きく、音エネルギーは大変小さいことがわかります。意外かもしれませんが、五感（身体の情報処理）に関わるエネルギーは、一般的にとても小さいのです。

このように感覚的な理解から、定量的・科学的な理解へとつながる体験となっています。



ぎいぱすキャラクターぬりえ

ペ
ル
ト
ン
く
ん



水鉄砲で的を射るのが得意な「ペルトンくん」。カウボーイをイメージして描かれており、他と比べて男の子っぽいビジュアルになっています。



X(旧Twitter)



Instagram



Facebook



You Tube

こちらもみてね！



たいけんくん